株式会社 エム・システム技研

取扱説明書

フィールドマウント形変換器 ***6•UNIT*** シリーズ

ロードセル変換器 6LC

このたびは、エム・システム技研の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本器をご使用いただく前に、下記事項をご確認下さい。

概　要

主な機能と特長

●2線式のロードセルおよび半導体式圧力センサ変換器 ●電圧をパルス状に印加することにより、2 線式でブリッジ抵抗350Ω用を実現 ●入出力間非絶縁 ●ゼロ調整範囲 0 ～ 80 %、スパン調整範囲 100 ～ 20 %

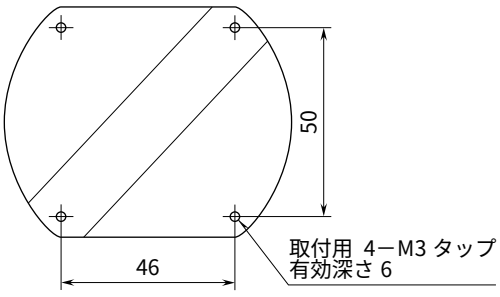
アプリケーション例

●タンク、ホッパー、サイロ等の重量測定用 ●クレーン釣り上げ重量測定用 ●ストレーンゲージ式圧力センサの統一信号変換用 ●ストレーンゲージを使用したフロート式レベル計用

設　置

設置には次のような場所をお選び下さい。
●屋内で、周囲温度が -5 ～ +70℃の場所
●湿度が 30 ～ 90 %RH で、結露しない場所
●雨や水のかからない場所
●腐食性ガス、粉塵や振動のない場所
取付は下記の要領で行って下さい。

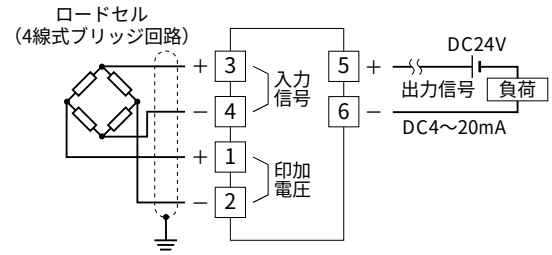
取付寸法図（単位：mm）



接　続

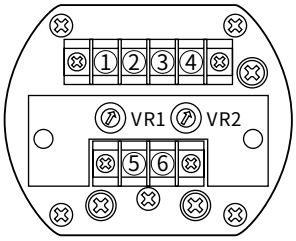
各端子の接続は下図の要領で行って下さい。

端子接続図



調　整

弊社では入力に対して許容差内に調整して出荷しております。校正するときはローレットねじを外し調整蓋を開けて行います。



①模擬入力信号を 0 % 相当値に設定し、ZERO（VR1）で出力を 0 % に合わせます。
②模擬入力信号を 100 % 相当値に設定し、SPAN（VR2）で出力を 100 % に合わせます。
③再び、模擬入力信号を 0 % 相当値に設定し、ゼロ出力を確認して下さい。
④ゼロ出力がずれているときは、①～③の操作を繰返して下さい。

点　検

①端子接続図に従って結線がされていますか。
②ロードセルは正常ですか。
ロードセルの抵抗値を確認して下さい。
③入力信号は正常ですか。
入力値が 0 ～ 100 % の範囲内であれば正常です。
最大荷重をかけたときの電圧が（印加電圧×ロードセル感度）であれば正常です。
④出力信号は正常ですか。
許容負荷抵抗値および供給電圧の関係は下記の通りです。

$$\text{許容負荷抵抗}\,(\Omega) = \frac{\text{供給電圧}\,(\mathrm{V}) - 13\,(\mathrm{V})}{0.02\,(\mathrm{A})}$$

（導線抵抗も含む）

雷対策

雷による誘導サージ対策のため弊社では、電子機器専用避雷器＜エム・レスタシリーズ＞をご用意致しております。併せてご利用下さい。

保　証

本器は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、または輸送中の事故、出荷後3年以内正常な使用状態における故障の際は、ご返送いただければ交換品を発送します。